



2021 ~ 2022 年度  
東京江東ワイズメンズクラブブリティン

MAR 3

ワイズメンよ!今一人一人考え、出来ることを実行しよう!

東京江東クラブ会長 嶋田 徹

“Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」

国際会長 キム・サンチェ (韓国)

「100年を越えて変革しよう」

アジア太平洋地域会長 大野 勉 (神戸ポート)

「私たちは次の世代のために何が出来るか?」東日本区理事 大久保知宏(宇都宮)

「私の地域から世界に広げよう青少年を支えるワイズの輪・和・ワッ!」

関東東部部長 大澤和子 (所沢)



今月の強調テーマ  
＜BF / メネット＞

BF 代表が国際舞台への原点

川越クラブ 利根川恵子



1988年に、川越ワイズメンズクラブのチャーターメンバーとして入会してから25年になります。その間に、私のワイズライフを大きく変えたできごとがいくつかございますが、このたび、国際議員 (2022-2024年)・アジア太平洋地域会長 (2023-2024年) に選んでいただいたことは、私のワイズライフにおける最大の出来事に間違いございません。このような重責をお受けしようと決心をいたしましたのは、ここ3年、アジア太平洋地域書記として地域の運営にかかわったことと、同時に国際IBC事業主任として国際レベルでの動きにも触れてきたことがあったからです。しかし、積極的に国際レベルでの役職もお引き受けできた原点は、2012年にBF代表 (現在は“BF文化交流代表”と“BF国際大会”代表に改訂) としてインド地域に派遣されたことにあります。私は、この派遣を通じて、ワイズ運動の神髄に触れました。

私は、BF代表として2012年1月に、21日間、インド地域を訪問させていただきました。インドでは、クラブ例会、部役員との懇談、区の文化・交流行事などへの参加、TOF事業やCS事業の視察、文化的・歴史的施設の見学と盛りだくさんの日程を計画していただくとともに、16家庭にホームステイをし、家族ぐるみの友好も深められました。

まず、毎日新しい出会いの連続でしたが、同じ志を持つワイズメンズクラブの仲間として会った瞬間に打ち解け、長年の友人のような関係が結ばれました。この連帯感は、もちろん国内の活動でも感じられますが、海外に出てみてさらにその強い存在に感銘を受けました。まさにY's Familyの実感です。

もう一つの感動は、インド地域の奉仕活動の規模の大きさです。社会的、経済的格差の激しい国で、弱い立場に置かれた人々に寄り添う事業が多数行われていました。いくつかの例としては、末期癌患者のケア、透析機器の寄付および利用券の発行、救急車の寄付、孤児院の支援等々、枚挙にいとまがありません。国際憲法の要綱の一部である、「活発な奉仕活動を通じて、全人類の為よりよき世界を築くべく尽力する」というワイズ運動の目的が具現されているのを目の当たりにした思いでした。もちろん、日本でも意義あるCS事業が多々ありますが、貧富の差の激しいインドでは、そのインパクトが比較にならないほど大きいということでした。

この日本を飛び出して体験したワイズ運動の大きさに、私は自分がその運動の一部であることに喜びと誇りを感じ、以後、自信をもってワイズを語るできるようになりました。私が体験したのはインド地域のしかもその一部でしたが、それでもワイズが世界各地でこのような活動をしているということを実感するのに十分な機会でした。残念ながら、コロナ禍でここ2年ほどBF派遣事業が実施されておらず、BF代表の受け入れも派遣も行われておりません。コロナ禍が早く収束して、以前のように自由に行き来ができるようになり、私が味わったような感動を早く多くのメンバーに体験してほしいと願っております。この経験があったからこそ、私はワイズの国際的な運動としての働きを知ることができ、アジア太平洋地域や国際の役員も、喜びと誇りをもって務めることができたと思います。

そして、今、国際議員・次々期アジア太平洋地域会長という、さらに重責を担うことになりました。アジア太平洋地域は、16カ国からなる多様性と躍動感に溢れる地域です。100周年記念事業で一つの区切りを付け、ワイズ運動が次の100年に向けて始動した時に任期となります。これからしっかり準備を整え、アジア太平洋地域を生かしながらも一体感を強め、今以上にワイズ全体の発展に貢献できる地域となれるよう、託された使命を精一杯果たして参ろうと覚悟しております。ご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3月本例会 (役員会同日開催)

2022年3月26日 (土) 12:00 ~ 役員会  
13:00 ~ 本例会

江東YMCA (役員会 ロビー / 本例会 園庭)

役員会: 役員、出席者にて協議 本例会

・開会点鐘 会長 嶋田徹君

プログラム

・会長挨拶 会長 嶋田徹君

皆さまの近況などをうかがいながら、十分な感染予防対策を取りつつ園庭の桜を楽しみましょう!!

・各種報告

ハッピーバースデー 10日 香取良和君、  
22日 安齋克茂君

結婚記念日 23日 菅原創・陽子夫妻

・閉会点鐘 会長 嶋田徹君

今月の聖句

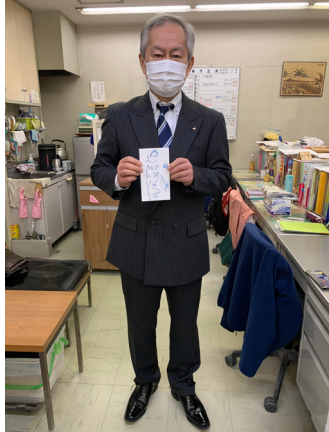
『「わたしは父にお願いしよう。父は別の弁護者を遣わして、永遠にあなたがたと一緒にいるようにしてください。」』

テモテへの手紙 — 3章8~9節

12月会員数	12月出席者	12月出席率	アクティブファンド		ニコニコボックス		クラブ役員	
21名	メンバー 13名 メネット 1	63% (12/19)	1月まで	1202774	1月まで	24600	会長	嶋田徹
内広義会員2名	コメント 0		2月分	0	2月例会分	0	副会長	大原真之介 / 駿河幸子
休会0名	ゲスト 4		残高	1202774	累計	24600	会計	高橋由起江
							書記	相川達男
							直前会長	宇田川敬司
							連絡主事	草分俊一



## RBM 贈呈式の報告



**島田 徹**  
令和4年2月18日午前11時から江東YMCA幼稚園園児代表からRBMに対する寄付金をいただきました。

レクホールにて、年長園児40数名がきちんと着席する中ワイズ、東京YMCAの松本さん、幼稚園職員の尾崎さんに対しそれぞれ、子供たちが一生懸命に書いた「目録」を受け取りました。ワイズとしてはつるされている「蚊帳」を使って大変怖い病気の「マラリア」にかからないようはどうするかを説明し、いくつかの質問に対し丁寧に答えるようにしましたが、わかっていたでしょうか？なぜかミャンマーに質問が言及したため、東京YMCAの松本さんにバトンタッチし、その後東日本大震災の寄付、質問コーナーになりました。大人としては子供たちの楽しい質問に苦勞、工夫し答えましたが、わかってもらえたらうれしいのですけど。

最初RBMの説明に紙芝居による説明をするつもりが出来なかったのですが、やはり作って説明すればよかったのにと、反省した私でした。

最後に幼稚園のご父兄の皆様この度の寄付に対し心より御礼申し上げます。

## 第51回 ワイズカップサッカー大会



### 大原真之介

当クラブ主催の名物プログラム！第51回ワイズカップサッカー大会が3月6日辰巳の森運動場にて開催されました。

江東YMCAサッカークラブの子どもたちに良い試合の経験をしてほしいと願い、地域のチームや災害支援をきっかけに交流が始まった伊豆大島のサッカーチームなどを招待し対戦するサッカー大会です。

ワイズとしては毎回、参加する約1000人の選手に激励の“ワイズ特製豚汁”と優勝カップや個人賞を提供させていただき、約30年に渡り多くのサッカー選手を見守って参りました。(私は4年前までYMCAスタッフでしたので、ワイズの皆様には本当にお世話になっておりました)

今回は、感染症対策の一環で、豚汁のサービスやいつも開催している、木場公園でのフルスペック！の開催とまではいきませんでした、参加の子どもたちの笑顔！指導するYMCAリーダーの熱意は何一つ変わることも素晴らしく輝かしいものでした。

運営をいただきましたYMCAのスタッフの皆様、参加し

ていただいた皆様に心より感謝申し上げます。

また、大会参加費の一部YMCAを通して“ウクライナ支援募金”にお預けいたしました。感染症や戦争なんてコトバ、飛び交うことが早くなることを切に願うばかりです。子どもたちには一切必要のないコトバです。

ワイズとして子どもたちがほんの少しでも輝ける場所が作り出せたらと、あらためて心より感じております。


## 2月本例会ひがしクラブ卓話

### 相川達男

コロナウィルスの撃退がなかなか思うように進まない昨今、江東クラブも対外的な奉仕活動が出来ない日々が続いています。その様な中、他のクラブはどのような活動をしているのだろうと気になり周りを見回したところ、隣の「ひがしクラブ」がYMCA東陽町センターと協力して「子供食堂」を運営している事を思い出しました。申し訳ない事に極々近い間柄のクラブにも関わらずその内容や様子を詳しく聞いたり、協力したりしたことが有りませんでした。これはいけない！早速勉強させてもらおう！という事になり2月の例会でひがしクラブの金丸さん、沖さんにスピーカーとなっていたいただきました。コロナ禍の為、当日はオンラインで講話を伺う事となりましたが、詳しく活動の様子をうかがう事が出来ました。月に1度のペースで開催、毎回30名ほどの子供達が利用されていて、まず「個食」を無くするという目的を1番に実施されているとの事、メンバーや他の地域の方の関わり方や運営方法を聞き大変参考になる有意義な講演でした。今後の江東クラブ江東センターの新たな活動の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

(「下町子どもダイニング」の詳細については右ページの大原さん原稿を参照ください)

参加者 金丸さん、沖さん、西澤さん夫妻、島田、藤井、香取、香取メネット、駿河、草分、山崎、宇田川、酒向、大原、相川



2021~2022年度 ワイズメンズクラブ国際協会 東日本区  
**関東東部 EMCを考える集い**  
～E:笑顔で、M:もっと、C:クラブ活動を！～

コロナがこんなに長引くとは…。リアルで活動ができなくて、閉塞感いっぱいの中で、新入会されたフレッシュワイズから元気をもらい、もっと楽しく有意義なワイズメンズクラブの活動ができるよう、今年も「EMCを考える集い」を開くことになりました。関東東部の多くの皆様のご参加をお待ちしております。なお、他部の皆様もオブザーバーとしてご参加いただければ幸いです。  
2022年3月 関東東部部長 大澤和子

日 時 2022年4月2日(土)14:00～16:00 ZOOM開催

**プログラム** 司会:EMC主査 金丸満雄

1. 開会挨拶	関東東部部長 大澤和子
2. 参加者紹介	司会者
3. Change! 2022の成果	Change! 2022 推進委員 藤井寛敬
4. 関東東部におけるEMCの現状	EMC主査 金丸満雄
5. ディスカッション “ワイズメンになって思ったこと”	

★パネラー:フレッシュワイズメン コーディネーター 次期部長 工藤大丈  
大原真之介さん(東京江東クラブ/2019年5月入会)  
宮地輝子さん(所沢クラブ/2022年1月入会)  
千代一郎さん(東京ひがしクラブ/2017年5月入会)  
生川美樹さん(川越クラブ/2019年11月入会)  
飯田祐基さん(東京ベイサイドクラブ/2019年8月入会)  
岡田裕三さん(千葉ウエストクラブ/2020年10月入会)

6. まとめ	直前部長 柿沼敬喜
7. 閉会挨拶	次期部長 工藤大丈

+++++

★参加方法 当日は、以下よりZOOM参加して下さい。  
URL: <https://us02web.zoom.us/j/87205762147?pwd=eWZkZ3FhZmR5UzZlMGRyYUlnSDQ0Zz09>  
ID: 872 0576 2147  
パスコード: 174 137

\*関東東部の皆様は参加者を出る限りクラブ単位でまとめてお申込み下さい。(別紙申込書)  
\*オブザーバーの方も参考までにご連絡下さい。お申し込みは3月27日までお願いいたします。  
\*当日の参加も可能です。  
\*問い合わせは金丸までご連絡下さい。 <金丸満雄 090-4916-5966 kanamaru320@gmail.com>

## 「下町子どもダイニング」開設から現在に至るまで

### 大原真之介

### 共感したこと！

沖主事の“先見の明”と“新しいことをやってみようという強烈なエネルギー”、がそこにはあり、ワイズの仲間や協力者の力が加わり、当時はまだまだ認知度の低い“子ども食堂”は本当に社会的 ニーズがあるのか不明な点不安な事もある中、アイデアを出し苦勞を重ねながら開設し、それがあらゆる面で広がり、参加者全体の喜びになっている点に強く共感しました。

### 勉強させていただいたこと！

このプログラム全体PDCAサイクルがしっかり形成されており、参加したメンバーが“またやってみよう”より良くするにはどうしたらよいかと思える主体的なプログラムとなっている点が素晴らしく、メンバーが無理なく、しかもマンパワーが発揮され、常にアップグレードされていることに驚嘆しております。

特に、必要な食材を仕入れるだけでなく、あの東陽町のビルの片隅に“菜園”を作り出すという斬新かつ勇気のいる行動がより良いプログラムになっている事。野菜が育つことの喜びの共感と、参加者への食育にもつながっていることや、地域の皆さんも関心を持って気にかけていただけるようになってきていることは本当に素晴らしいと思えます。

### 本来的なワイズとしての働きの成功例！

重ね重ねになりますが、地域のYMCAのプログラムを支援することでまた一方的でなくYMCAとワイズ双方が“見つかる、つながる、よくなっていく”の達成が実際に成されている成功例であると強く感じました。

以下、沖主事よりお借りした、本例会での使用いただいた、アジェンダとなります。当クラブにおいても今後の活動の指針やヒントが凝縮された内容ですので、よく読み込み今後の活動に活かしたいと強く思いました。

#### ①子ども食堂スタートの経緯

個人的に社会問題となっている子どもの貧困・孤独に対してYMCAで何か出来ないかと考えていました。そこで会員部の新規プログラム開発委員会に発案し協議の結果、孤食に対応したプログラムとして実施を検討していくことになりました。最初に、スタートするために必要な要件を調査しました。適正な施設があることと、食品衛生責任者がいることが最低条件でしたので、施設は東陽町の旧認証保育園の厨房を利用することし保健所と交渉、食品衛生責任者の資格は沖が取得しました。次は運営をどうするかという課題でした。継続可能な組織で運営するには個人のボランティアで運営するより、すでにあるグループにお願いするのがよいと考えました。真っ先に、東京ひがしクラブの皆さんの顔が浮かびました。日ごろから模擬店で力を発揮してくださっており、YMCAのサポートを快く引き受けてくださっているクラブです。そこでクラブの数名の方に今後の構想をお話し、相談を致しました。そうすると皆さんすぐに「いいよ、やるよ」と言ってくださり、正式にクラブで議題として取り上げて頂きました。その了解のもと、クラブの正式サポートをいただき、届け出給食として実施の認可をうけました。4月のスタートを前に会員部として2回リサーチのためのダイニングを開催。参加者の手ごたえもあり、調理も問題なくできたことから、2018年4月、正式に東陽町コミュニティセンターのプログラムとしてスタートしました。

#### ②「下町子どもダイニング」スタート

“みんなで楽しく、おいしいご飯を食べよう” そうしてスタート

した食堂は「下町子どもダイニング」と名付けられました。この食堂は、家族と一緒に夕飯を食べる機会の少ない子どもたちや、保護者が小さい弟妹の世話に忙しい中で食事をしている子どもたちなど、子どもの「孤食」を解消することをテーマとしました。江東区内には他にも10以上の食堂がありますが、下町子どもダイニングはYMCAらしく、食事の前には子どもたちと年齢の近い学生ボランティアと一緒に歌やゲームで遊ぶ時間を設け、みんなで食べる幸せと遊びの中から生まれる協調性や自主性、創造性なども大切にしています。

東京YMCA東陽町コミュニティセンターのプログラムとして、2018年4月から毎月第3月曜に開催。東京ひがしワイズメンズクラブメンバーは主に調理担当として、厨房で腕を奮ってくださっています。また山手YMCAリーダーOGの皆さんや会員、近隣有志の方々がボランティアで参加していただき、大変助かっています。

#### ③フードパントリー

コロナ禍にあって生活困窮されている江東区内のひとり親家庭に、食材などを無料で配布するフードパントリーを、区内の9か所の子ども食堂が協力して昨年より開始しました。30家庭からスタートしましたが、毎回参加希望者の数は現在は50家庭に定員を増やしましたが、キャンセル待ちが出るほどです。ニーズはまだまだあり、ご寄付をいただける団体、個人も増えています。YMCA関係の企業や会員、関係者、そして江東YMCA幼稚園、しのめYMCAこども園など、他の部門からのご協力もあり、たくさんのご寄付が集まっています。

仕分け作業は東陽町のYMCAホールでみんなで行っていきます。コロナのために職を失った、仕事が減ってしまったという保護者の声もありました。このパントリーがたくさんの人々の笑顔につながることを願って今後も活動を継続していきます。

#### ④活動実績

- ・2018年4月スタート(コロナの為12回中止)
- ・月1回 34回実施 ダイニング 25回1,337名(延べ)
- ・パントリー9回415名(延べ) \*ボランティア含む1,752名

#### ⑤運営資金

- ・企業や個人の方からの寄付金や寄付品
- ・東京YMCA会員の方の会費からの補助
- ・クリスマスオープンハウスの益金などを充てさせていただいています。

#### ⑥実施効果

- ・ボランティアの場の提供(高校生、大学生、会員、一般)
- ・寄付の輪の広がり
- ・他の子ども食堂との繋がりが
- ・近隣小学校への活動紹介
- ・江東区(行政)への働きかけ
- ・子どもたち、保護者の笑顔

#### ⑦課題

当初の目的達成が出来ているのか・本当に必要とする人に情報が届いているか・孤食の解消につながっているか・対象、開催内容が適しているのかこれらの検証が必要だと感じています。YMCAは子ども食堂に限らず、地域社会から必要とされている課題に積極的に取り組んでいきたいと思っています。よろしくご協力の程お願いしますと締めくくられました。

最後に金丸さん!沖さん!今回お忙しい中、本当に内容の濃い充実したお話をさせていただき、心から感謝申し上げます。またYMCAとワイズが手を取り合いお互いが良くなっていく、その中心に参加者の笑顔がある本当に素晴らしい“下町子どもダイニング”であると心より思いました。

扇がひらくにはやはりカナメがなくてはならないということ、カナメは他の誰かでなく自分がなくてはボランティア活動をしている意味が薄れるのではないかと、自問自答する機会ともなりました。重ね重ね、ありがとうございます。今後ともどうかよろしくお願ひ致します。



## 江東コミュニティセンター&幼稚園

### ▼ピンクシャツウィーク

全国YMCAで取り組んでいる、いじめ反対キャンペーン「ピンクシャツデー」が今年は2月23日（祝日：水曜日）でした。江東YMCAでは、21日～25日をピンクシャツウィークとして「いじめ」について考える「とき」をもちました。

移動パテーションを1階ロビーや園庭に、日ごとにもしくは時間ごとに移動させ、子どもたちがハート型の紙に「すきなもの」を記入し貼りました。パテーションはたくさんのハートで一杯になりました。

### ▼お餅つき



2月26日（土）、延期になっていたお餅つきを行いました。この日は自由登園日としましたが、ほとんどの園児が登園をしてくれました。32kgの餅米を10名の園児のお父さん、たつひこ先生、にい、

館長でつきあげました。ついたお餅は園児のお母さんたちが10円玉ほどのお餅にちぎり、海苔醤油餅、きな粉餅へと変身させてくれました。あまりの美味しさに、先生方の食べるお餅がなくなるほどでした。

### ▼2022年度コミュニティプログラム新規募集

サッカークラブ、体操クラス（ダンボ）、リトミッククラス、ピアノクラスの新年度の新規募集がスタートしました。継続者が多いので募集枠が少なく大変申し訳ございませんが、お早めのお申込みをお願い致します。また、新たにバレエクラス、英語クラスがスタートします。よろしくお願いたします。

## 江東センター&幼稚園の予定

▼コミュニティプログラム開始：4月 1日（金）

▼江東YMCA幼稚園 始園式：4月 9日（土）

▼江東YMCA幼稚園 入園式：4月11日（月）

## オール東京の予定

▼第31回チャリティーゴルフ大会

日時：4月14日（木） 会場：PGM総成ゴルフクラブ

## オール東京の報告

▼愛恵福祉支援財団との共催による第23回愛恵エッセイ募集「豊かな福祉社会を創るために」は、「パンデミック（感染症）と私たち」をテーマに作品を募集したところ、一般の部127人、専門職の部7人、学生の部139人から応募がありました。今後、審査会で選考された入賞者が表彰を受ける他、入賞作品を集めた作品集が発行される予定です。

▼米国フロストバレーYMCA夏キャンプのリーダー派遣が3年ぶりに実施されます。2月5日と6日にオンラインで現地とつないで行った説明会には11人の学生が参加しました。面接や書類審査で選考され

### 編・集・後・記

あの時皆さん何されておりましたか？私は納豆メーカーで商談していました。あれから11年。東日本大震災、大変な出来事でした。T. A ウクライナが大変な事になっている。戦争を前に綺麗ごととは通じない。今はただ、一日も早い終息を祈るのみ。T.Y



たリーダーは、6月16日～8月23日の期間、フロストバレーYMCAキャンプ場で行われる在米日本人の子どもたちを対象としたキャンプのスタッフとして役割を担います。

## 東京江東ワイズ 2022年2月 役員会議事録

2022年2月24日（木）ZOOMオンライン開催 19:00～

- 3月例会に関して  
江東センター園庭の桜を愛でながら昼食会。3月26日（土）を予定。  
10:00～役員会 11:00～本例会 時間は第1例会で再考
- ワイズカップサッカーに関して  
3月6日（日）9:30～辰巳海浜公園にて開催 大原副会長挨拶
- YMCA会員部ゴルフ会に関して 各自登録
- 来年度役員に関して  
島田会長より大原副会長へ就任を確認。来期役員は新会長が組閣。  
出席者 島田、藤井、山崎、鈴木、草分、駿河、宇田川、高橋、相川

## 東京江東ワイズ 2022年3月 第1例会議事録

2022年3月3日（木）ZOOMオンライン開催 19:00～

- 3月例会に関して 本例会 3月26日（土）園庭の桜を愛でる会  
開催時間 12:00～ 役員会 13:00～ 本例会（桜を観ながら会食）  
クリスマス招待したメンバーにも声がけをする。→ 草分館長
- ワイズカップサッカーに関して 3月6日（日）辰巳海浜公園にて開催  
9:00～12:00 幼児クラス ・ 12:30～16:30 小学1年生  
表彰式あいさつ 午前 島田会長 ・ 午後 大原副会長  
トン汁中止の為、運営スタッフの昼食をワイズで負担。
- YMCA会員部ゴルフ会に関して  
山崎さん、島田さんの仕切りで江東クラブの参加者をまとめる。
- 来年度役員に関して  
大原現副会長が来期会長に決定。新会長に役員構成を早々に固めて頂く。
- その他  
東日本区のウクライナあて募金に1000円/1名×21名=21000円をクラブ会計より募金する。  
草分担当主事、4月より「しのめYMCAこども園」への移動と報告あり。  
後任は、小松さん（コマッコ）が就任の予定。  
出席者 藤井、香取、大原、草分、駿河、山崎、鈴木、相川

## 今後の予定（2022年 3～4月）

3月26日（土）	役員会	江東センター	12:00～
3月26日（土）	本例会（桜鑑賞会）	江東センター園庭	13:00～
4月2日（土）	関東東部EMCを考える会	ZOOM	14:00～
4月7日（木）	第1例会	江東センター	19:00～
4月21日（木）	本例会	江東センター	19:00～
4月28日（木）	役員会	江東センター	19:00～